



# なでしこ



2021年 12月  
学校だより 第8号  
北区立なでしこ小学校  
URL : <http://www.kita-ky.ed.jp/~es18>



## もうすぐお正月



校長 原田 英孝

はやいもので今年も師走を迎えました。校庭のイチョウやケヤキは紅葉の見頃を過ぎ、本格的な冬の訪れを感じる頃となりました。これから年末に向け、寒さはより一層厳しくなっています。地域・保護者の皆様におかれましても、どうぞご自愛いただき、健やかな新年をお迎えくださいますよう心より願っております。

さて、年の瀬が近づくと「お正月」にまつわる様々な行事や風習にふれる機会が多くなります。そこで改めて「お正月」の由来を調べてみたら「年神様（としがみさま）」についてのお話が見つかりました。

そこには、「昔から元旦には『年神様』という新年の神様が、一年の幸福をもたらすために各家庭に降臨する。」との記述があります。別名「正月様」ともいわれる年神様は、古くから祖霊神（ご先祖様）であると信じられてきました。また、田の神、山の神とも見なされたため、子孫繁栄や五穀豊穡にも深く関わり、人々に健康や幸福を授けるとされました。ですから、お正月には「年神様」を迎え入れてたくさんの幸せを授けてもらおうと、様々な祝い行事や風習が生まれたのだそうです。

ところで、お正月から連想する食べ物に「おせち料理」や「お雑煮」がありますが、これにはそれぞれに家族の繁栄や健康を願う意味合いが込められているそうです。お雑煮については、もとは酒宴の前に食べて胃腸の働きを整えるための前菜料理として登場したようで、これがやがてお餅を入れて雑多なものを煮込む「雑煮」となり、各地に広まっていく過程で地方ごとの特色が加わるようになりました。ちなみに私の故郷では、お正月のお雑煮に「餡入りの丸餅」を入れて食べます。わかりやすく言うと、お雑煮に白いお餅ではなく「大福もち」が入っているようなイメージです。このような話を余所でしますと、「うそでしょ？」「おいしいの？」と怪訝な顔で聞いてくる人もいます。しかし、我が家では子どもの頃から馴染みのある「あん餅のお雑煮」をいただきながら、讃岐の風物やのんびりとした人々の営み、親戚や知り合いの近況などを話題にしつつ、いつもはあまり意識することの少ない「家族の絆」というものを感じるまたとない機会になっています。

さあ、間もなくやってくる年末年始は、一年のうちでも比較的ゆったりとした時間をつくりやすいときです。皆様もぜひ、お正月にはおせち料理などをつまみつつ、正月の行事や地域の風習などを感じながら、家族団らんをのんびりと楽しんでいただければと思います。末筆となりますが、今年一年の本校教育活動へのご理解とご協力に心より感謝申し上げます。



## 12月の行事予定

1日	水	安全指導 B時程 4時間	16日	木	個人面談② 全4時間
2日	木		17日	金	個人面談③ 運動朝会 全4時間
3日	金	第3回校内研究授業(2年2組以外は4時間授業) 音楽朝会	18日	土	
4日	土		19日	日	
5日	日		20日	月	全校朝会 個人面談④ 全4時間
6日	月	全校朝会 クラブ活動	21日	火	NIEタイム 個人面談⑤ 全4時間 5年社会科見学
7日	火	B時程	22日	水	
8日	水	避難訓練	23日	木	個人面談(5年のみ、5年 4時間授業)
9日	木		24日	金	全4時間 冬休みに向けての全校朝会 給食終
10日	金	児童集会	25日	土	
11日	土	土曜授業(公開) 6年薬物乱用防止教室	26日	日	冬季休業日始
12日	日		27日	月	
13日	月	全校朝会	28日	火	学校閉庁日
14日	火	B時程	29日	水	
15日	水	個人面談① 全4時間	30日	木	

### 校庭解放:

**5日(日)、12日(日)、19日(日)**

**カウンセラー来校日: 中田さん:7日、14日、21日**

**篠村さん:9日、16日(am)、23日**

### 那須宿泊学習を終えて

5組担任 川上 弓子, 廣中 梨沙, 渡邊 苗間

5組の4年生以上の児童が北区の特別支援学級と合同で那須宿泊学習に行ってきました。宿泊学習が全員はじめてだったこともあり、子供たちはいつも以上に期待と不安でいっぱいの様子でした。

りんどう湖ファミリー牧場やながわ水遊園での活動では、お土産の買い物学習をはじめ、グループ行動や、順番やルールを守って乗り物に乗ること、集合時間を守って行動することなどを学びました。また、交通事情や天候により予定していた活動を変更する場面もありましたが、気持ちの切り替えを上手にして活動に向かうことができました。宿舎では、荷物の整理整頓、部屋の使い方、食事のマナーに加え、お風呂や布団敷きなど、生活面における全てのことを一つ一つ丁寧に学習しました。どの活動にも瞳を輝かせ協力して取り組む姿が見られました。

児童一人一人がそれぞれのめあてをもって今回の宿泊学習に臨みました。そのめあてをもとに、学校に戻ってから振り返りを行い、これからの学校生活や来年の宿泊学習で頑張りたいことなどを考えました。来年も那須宿泊学習を予定しています。児童が既に楽しみにしているこの宿泊学習をひとつの大きな目標として、今年見付けた課題に1年間を通して取り組み、一人一人の成長に繋げていきます。

### 自ら考え、すすんで表現する児童の育成に向けて (校内研究)

研究主任 蓮見 真希子

なでしこ小学校は、校内研究テーマを「自ら考え、すすんで表現する児童の育成～タブレットを用いた交流活動を通して～」とし、国語科におけるタブレットを用いた交流活動を中心に研究を進めています。

今年度、GIGAスクール構想の中で子供たちにタブレットが配布され、一人一台タブレットを身近に使う環境が実現しました。子供たちが、何かを調べたりドリル学習をしたりするためにタブレットを使用するだけでなく、自ら考え、すすんで表現するためのツールとして活用できるようにしたいと考えています。

そのために、私たち教師は、タブレットに備えられているアプリケーションやGoogleの機能を理解し活用するために、4月から様々な学習の場面で実際に使用することを通して、経験を積み重ねてきました。特に、交流活動での活用を通して子供たちが自分の意見を積極的に、様々な方法で表現することができるように、ロイロノートやスクールタクト等を積極的に利用しています。子供たちも、各学年の発達段階に応じて、タブレットを活用して表現する幅が広がってきていることを実感している様子が見られます。今年はタブレットが配布された初年度です。これからも研究を積み重ね、紙と鉛筆のように表現の手段の一つとしてタブレットを活用できることを目指し、研究を進めて参ります。